平成 24 年９月７日

各　　位

会　社　名　　株式会社丸千代山岡家
代 表 者 名　　代表取締役社長　山岡　正
（ＪＡＳＤＡＱ・コード３３９９）
問 合 せ 先　　取締役管理本部長　成田　弘之
Ｔ　Ｅ　Ｌ　　029-896-5800

平成 25 年１月期第２四半期累計期間業績予想との差異及び特別損失発生に関するお知らせ

平成 24 年３月９日付「平成 24 年１月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて発表いたしました、平成 25 年１月期第２四半期累計期間（平成 24 年２月１日～平成 24 年７月 31 日）の業績予想との差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．平成 24 年１月期業績予想との差異
第２四半期累計期間（平成 24 年２月１日～平成 24 年７月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	第２四半期純利益	１株当たり第２四半期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	4,446	9	20	△26	△3,159.29
今回予想　　（B）	4,329	△57	△38	△81	△10,054.95
増減額（B）－（A）	△117	△66	△58	△55	△6,895.66
増減率（%）	△2.6	－	－	－	－
（ご参考）前期実績（平成 24 年１月期第２四半期）	4,066	△60	△46	△106	△13,110.12

２．修正の理由

売上高につきましては、猛暑などの影響や節約志向の継続などもあり厳しい経営環境が続いております。このような状況下、当社は新規に２店舗の出店を予定しておりましたが１店舗に留まり、更に２店舗の閉店を行ったことにより、4,329 百万円（当初予想比 117 百万円の減少）となる見込みであります。

利益につきましては、店舗でのロス管理などによる原価の抑制、ワークスケジュール管理による人件費のコントロールを継続して行っており、コスト全体で見ますと当初計画内に収まっておりますが、予想売上高の減少に伴う売上総利益の減少などもあり、営業損失は 57 百万円（当初予想は 9 百万円の営業利益)、経常損失は 38 百万円(当初予想は 20 百万円の経常利益）となる見込みであります。

また、特別損失において、店舗閉鎖損失・減損損失など 75 百万円が発生し、当期純損失は 81 百万円（当初予想比 55 百万円の増加）となる見込みであります。

なお、第２四半期の結果に基づき、現在通期業績の見直しを進めております。決定次第、速やかに開示を行う予定であります。

３．特別損失の発生

店舗閉店に伴う設備の除却により、固定資産除却損 37 百万円、原状回復費用 11 百万円を店舗閉鎖損失として 48 百万円計上しております。

※なお、上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上